

地方分権推進法の今国会への提出について

本日（10月3日）の参議院本会議において、片山虎之助議員（自民党）、伊藤基隆議員（民主党）の地方分権推進に関する代表質問に対し、安倍総理大臣から、地方分権推進法について、「今国会に提出するべく準備をしています」との答弁がなされ、地方分権推進法を今国会に提出する方向が明確に示された。

かねてより、地方六団体は、地方分権推進法の早期制定を強く求めてきたところであるが、今回の答弁は、この要請に対して真摯に応えたものであり、地方分権の推進にとって一歩前進であると受け止めている。

今後は、安倍総理の強力なリーダーシップの下、地方六団体が提言した「地方分権改革推進法（仮称）」骨子案の趣旨を踏まえつつ、法案を早期に提出し、今国会において、成立を図られるよう強く望むものである。

平成18年10月3日

全国知事会会長

麻 生 渡